

キッピッピ

三田市立図書館



2024年

ほん

6月

あたらしい本がはいったよ

あなたにぴったりのふくつくります

小淵 もも / 作・絵 岩崎書店 2024年3月 Eオブ

もり なか ちい
森の中に小さなようふくやさんがありました。はじめにや
ってきたのは、おとなりのねこさんです。うごきやすいふく
をつく
を作ってほしいねこさんのために、ことこさんがつく
のは…。つぎからつぎへとどうぶつたちがやってきます。すて
きなもようのぬのやリボンをつかったふくがたくさんでて
きますよ。



かるがもひなちゃん おんなじおんなじ

かんちく たかこ / 文 箕輪 義隆 / 絵

川上 和人 / 監修 アリス館 2024年3月 Eミノ



かるがものひなちゃんたちが、お母さんのせなかのてんてん
をおいけて池にむかおうとしています。そのとちゅう、いろ
いな生きものに会って自分とおんなじところを見つけていき
ます。てんとうむしとはせなかのてんてん、あまがえるとは足の
みず
水かきがおんなじです。かめとはどこがおんなじなものでしょ
うか。

《本館》 ^{てんき} どんなお天気？ ^{そら} どんな空？

^{てんき} お天気や ^{そら} 空にまつわる ^{えほん} 絵本を ^{あつめ} 見つめました。 ^{あめ} 雨の ^ひ ふる日は、 ^{えほん} 絵本の ^{なか} なかに ^{ひろ} ひろがる ^{そら} 空を ^{なが} ながめてみませんか？



わたしのかさは そらのいろ

あまん きみこ / さく 垂石 眞子 / え
福音館書店 2015年4月 Eタル

^{あめ} あめのなか、 ^{あた} あたらしいかさを ^さ さして ^で でかけた ^{おんな} 女の子。 ^こ あおい ^か かさは、 ^さ さしているとは ^れ れた ^そ そらの ^{した} したにいる ^み みたい。 ^す すると ^そ そこへ、 ^あ あちこちの ^く くさむらから ^こ こねず ^み みたちが ^あ あらわれて…。

《ウディタウン分館》 ^す すきな ^{もの} もの ^な な ^あ かに

^{みんな} みんなの ^す すきな、 ^た たべものや ^あ あそびの ^{ほん} 本を ^あ あつめました。

きみ、なにがすき？

はせがわ さとみ / 作
あかね書房 2017年10月 Nハセ

^あ あなぐまは、 ^じ じぶんの ^に に ^わ わには ^た たけを ^{つく} 作って、 ^{とも} ともだちの ^す すきな ^{もの} ものを ^そ そだてよう ^と と思いつ ^き きます。 ^{でも} でも、 ^あ あなぐまが ^{おも} 思いつ ^く くものは ^{もう} もう ^{みんな} みんな ^も もって ^い いて…。 ^さ さて、 ^あ あなぐまは、 ^{なに} なにを ^{つく} 作るのでしょうか。

《藍分室》 ^{あめ} 雨と ^な な ^か か ^よ よし♪

^{あめ} 雨の ^ひ 日も、 ^お お ^き きに ^い 入りの ^か か ^さ さや ^{なが} なが ^ぐ ぐ ^つ つが ^あ あれば ^お お ^出 出 ^か か ^げ げ ^が が ^た たの ^し し ^み みに ^な な ^り ります ^ね ね！ ^{あめ} 雨の ^き き ^せ せ ^つ つ ^に に ^ぴ ぴ ^た た ^り りの ^{ほん} 本を ^あ あ ^つ つ ^め め ^ま しました。



アマガエルのうた

谷口 智則 / 作 アリス館 2023年6月 Eタニ

い ^っ っ ^ぴ ぴ ^き きの ^ア ア ^マ マ ^ガ ガ ^エ エ ^ル ル ^が が ^う う ^た た ^う う ^と と、 ^あ あ ^め め ^が が ^ふ ふ ^っ っ ^て て ^き きます。 ^{でも} でも、 ^な な ^か か ^ま ま ^の の ^カ カ ^エ エ ^ル ル ^た た ^ち ちは ^う う ^た た ^な な ^ん なんて ^な なん ^の の ^や や ^く く ^に に ^も も ^た た ^た ない ^と と言 ^い います。 ^か かな ^し しく ^な な ^っ った ^ア ア ^マ マ ^ガ ガ ^エ エ ^ル ル ^は は ^た た ^び び ^に に ^出 出 ^る る ^こ こ ^と と ^に に ^し しま ^し したが…。



ほん みつけたよ！こんな本



なごえむす 鳴き声できずなを結ぶ エゾナキウサギ



佐藤 圭／著者 文一総合出版 2023年10月 489/23

みみ 耳はみじかく からだ ちい 体も小さいけれどウサギの仲間、エゾナキウサギは、とても愛らしいすがたでいつもひとりで行動します。でも『ピッ…、ピッ…』とないてコミュニケーションをしたり、じぶんのウンチを食べて栄養をとったり。仲間で力をあわせて北海道のきびしい自然のなかでたくましく生きています。

こさめ カメくんとイモリくん 小雨ぼっこ



いけだ けい／作 高畠 純／絵
偕成社 2021年1月 Nイケ

カメくんとイモリくんはとてもなかよしのおとなりさんでした。ある日、大雨でイモリくんは家をながされ、とおいところへ引っこしてしまいます。1年後の夏、イモリくんがカメくんの家にあそびにきます。楽しい日々をすごすのですが、やがて秋になり、イモリくんが家に帰る日がやってきて…。ふたりの楽しい時間は終わってしまうのでしょうか？

としょかんいん きい 図書館員のお気に入り♪

「くものうえのハリー ぼくと おかあさんの たからもの」

城井 文／著者 パイ インターナショナル 2015年12月 Eシロ



こひつじのハリーはとつぜんしんでしまいました。ひつじのお母さんはかなしくて何もできなくなってしまいます。そんなお母さんを空から見ていたハリーは、今すぐにもお母さんのところにとんでいきたくなりました。そして、お母さんに会うためにハリーは…。なにげないにちじょうの大切さに気づかせてくれる絵本です。

こんげつ 切り
今月の紙しばい

**トマトはかせの
 きょうりゅうどうぶつえん**



ゆきの ゆみこ / 作 中島 ざぼう / 画

教育画劇 2003年12月 Kト

おんな 女の子のキノコは、はかせのつくった「きょうりゅうどうぶつえん」にあそびに
 きました。どうぶつえんには、うさぎみたいにちいさなコンプソグナトウスから
 ぜんちょうやくメートル
 全長約45mのセイスモサウルスなどがいて、ワクワク・ドキドキのキノコ。
 いろいろな大きさのきょうりゅうが出てくるたのしいおはなしです。

なるほど!

たべものまめちしき

しん
新コーナー

おきなわ県のりょうりごーやーチャンプルーでつか
 われるにがい夏やさい、ごーやー。「ニガウリ」や「ツルレイ
 シ」ともよばれています。

こんげつ
 今月は
 「ごーやー」
 だよ!

にがいけれど、えいようがたっぷりのやさいなんです。夏バテ
 ぼうしに役にたつので、「けんこうやさい」や「スタミナやさい」
 などともいわれています。



ごーやーは、ウリ科のしょくぶつでキュウリやメロンのなかま
 です。つるをのぼしてせいちょうするので、日よけのかわりに
 グリーンカーテンをつくることのできるんですよ。

参考文献 『育てて、発見! 「ごーやー」』

真木 文絵 / 文 石倉 ヒロユキ / 写真・絵 福音館書店 2014年6月 62/14